

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和8年第36週(令和8年8月31日～令和8年9月6日)

<発生動向>

第36週のインフルエンザの定点当たりの報告数は2.57、従前の流行開始の目安である1.0を超えました。インフルエンザ流行シーズンに入ったと考えられます。また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖の報告が1施設ありました。「咳エチケット」やこまめな「手洗い」を心がけましょう。

結核の報告が8件ありました。結核の主な症状は咳や痰、発熱等で風邪の症状に似ていますが、風邪との違いは症状が数週間続き、治ったと思ったらまた繰り返すことです。2週間以上、咳や痰が続く時は医療機関を受診しましょう。症状がなくても職場の健診などで年に1回は胸部エックス線検査を受けましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	8	117	24	549	268	9,820
梅毒	1	84	6	492	164	7,700
百日咳	1	28	4	204	53	4,212

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	18	0.78	0.43	115	0.94	5,459	1.47
インフルエンザ	59	2.57	0.65	323	2.65	6,543	1.76
急性呼吸器感染症	1,138	49.48	46.04	5,861	48.04	150,196	40.48
RSウイルス感染症	29	2.23	2.00	112	1.60	1,755	0.78
咽頭結膜熱	9	0.69	0.69	59	0.84	455	0.20
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13	1.00	1.08	139	1.99	2,878	1.28
感染性胃腸炎	105	8.08	9.38	419	5.99	8,233	3.67
水痘	0	0.00	0.23	11	0.16	433	0.19
手足口病	5	0.38	0.85	60	0.86	4,471	2.00
伝染性紅斑	0	0.00	0.00	3	0.04	69	0.03
突発性発しん	4	0.31	0.38	35	0.50	753	0.34
ヘルパンギーナ	2	0.15	0.08	25	0.36	1,941	0.87
流行性耳下腺炎	0	0.00	0.00	3	0.04	110	0.05
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	7	0.01
流行性角結膜炎	7	1.17	2.17	108	4.15	486	0.70
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	1	0.07	11	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	18	0.04
マイコプラズマ肺炎	2	1.00	0.00	3	0.20	195	0.41
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	6	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	0	0.00	4	0.01

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。